

在留邦人の皆様

在ベナン大使館領事班よりお知らせです。

以下のとおり、サウジアラビア：ジッダにおける米総領事館付近での自爆テロ事件の発生に伴う注意喚起として、外務省より海外安全情報(スポット情報)が発出されましたのでお知らせします。

上記の事件のほか、ラマダン開始以降世界各地でテロ事件が発生しているため、発生国以外であっても、当地及び周辺国の治安状況を踏まえ今後嚴重な注意が必要となります。

また、当地におけるラマダンは7月5日までが予定されておりますが、国により終了予定日が異なる上、ラマダン最終日に世界各地で大規模なテロ活動が行われることも考えられます。

詳しくは外務省海外安全情報（広域情報）の以下のページをご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2016C153>

ラマダンの期間中及び終了日付近は、外国人が集まる繁華街の飲食店、ホテル等に不用意に近づかないなどいつもより嚴重な注意をしていただくようお願いをいたします。

○在ベナン日本国大使館

住所：Zone Residentielle de Cotonou sis a Djomehountin, 12eme arrondissement,
COTONOU BENIN

(郵便物宛先：Ambassade du Japon, 08 B.P.283, Tri Postal, Cotonou, Benin)

電話：(市外局番なし) 21-30-59-86

国外からは(国番号 229) 21-30-59-86

F A X：(市外局番なし) 21-30-59-94

国外からは(国番号 229) 21-30-59-94

ホームページ： <http://www.bj.emb-japan.go.jp/j/>

以下、スポット情報の内容です。

(件名)

サウジアラビア：ジッダにおける米総領事館付近での自爆テロ事件の発生に伴う注意喚起
(URL)

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?id={%countrycd%}&infocode=2016C1>

(内容)

1 7月4日未明(現地時間)、サウジアラビア・ジッダの米総領事館付近において自爆テロが発生し、報道によれば、サウジアラビア側の外交団警護隊2名が負傷した模様です。現在のところ、犯行声明等の発出は確認されていません。

2 サウジアラビア西部においては、2016年5月のターイフでの警察署に対する銃撃及びマッカ東部ワディ・ノーマンでのISIL関連テロ容疑者逮捕事案(2名射殺、2名自爆)が発生しております。首都リヤドでは、在留米国人に対する銃撃事件や、治安関係者を狙ったとみられる自動車爆弾テロが発生しました。また、東部州では、2015年以降、カティーフ県等においてイスラム教シーア派モスクや居住地区を狙ったとみられる自爆テロや銃撃事件が複数発生し、いずれもISILの支部を称する組織が犯行声明を発出しています。

なお、ISILのほか、イスラム過激派組織「アラビア半島のアル・カーイダ」(AQAP)やイエメンのシーア派反政府勢力「ホーシー派」も、サウジアラビアにおけるテロを警告しています。

3 また、現在サウジアラビアを含む国々では、今月4日頃まで、イスラム教のラマダン月が続いており、ラマダン期間終了後は、イードと呼ばれるラマダン明けの祭りが予定されています。ラマダン開始以降、各地でテロ事件が発生しているため、上記治安状況と合わせて、厳重な注意が必要です。

なお、5月30日には、広域情報「イスラム過激派組織によるラマダン期間中のテロを呼びかける声明の発出に伴う注意喚起」、7月3日には、「バングラデシュにおける銃撃・人質事案を受けた海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ」が発出されていますので、そちらもご確認ください。

4 つきましては、サウジアラビアに渡航・滞在される方は、以上の状況に十分注意し、事件や不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報の入手に努めるとともに、特にテロの対象となり得る外交団施設や政府系施設、モスク等宗教関連施設には近づかないようにしてください。また、これらの施設に加え外国人が多く利用する施設や人が多く集まる施設(レストラン、ホテル、ショッピングモール、スーパーマーケット等)、公共の場所や交通機関を利用する際には周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら速やかにその場を離れるなど、安全確保に十分注意を払ってください。

サウジアラビア「渡航情報」:

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo.asp?id=050&infocode=2014T06>

5#ad-image-0

5 海外渡航前には万一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3 か月以上滞在する方は、緊急事態に備え必ず在留届を提出してください。

(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

また、3 か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。

(詳細は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#> 参照)

(参考広域情報)

「イスラム過激派組織によるラマダン期間中のテロを呼びかける声明の発出に伴う注意喚起 (2016 年 5 月 30 日)」

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2016C153>

「バングラデシュにおける銃撃・人質事案を受けた海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ (2016 年 7 月 3 日)」

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2016C178>

(問い合わせ先)

外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902,2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3047

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2306

○外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)

(現地大使館連絡先)

○在サウジアラビア日本国大使館

住所：A-11, Diplomatic Quarter, Riyadh 11491, Saudi Arabia

(P.O. Box 4095)

電話：(市外局番 011) 488-1100

国外からは(国番号 966) -11-488-1100

FAX：(市外局番 011) 488-0189

国外からは(国番号 966) -11-488-0189

ホームページ：<http://www.ksa.emb-japan.go.jp/j/index.htm>

○在ジッダ日本国総領事館

住所：Al-Islam St. No.32. Jeddah, 21431, Saudi Arabia

電話：(966-2) 667-0676

FAX：(966-2) 667-0373

ホームページ：<http://www.jeddah.ksa.emb-japan.go.jp/>